

平成22年度

教育に関する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価結果に関する報告書

平成23年12月

小美玉市教育委員会

目次

| | | |
|-----|--------------------|----|
| I | 教育委員会点検・評価制度の概要 | |
| 1. | 趣旨 | 1 |
| 2. | 点検評価の対象・期間 | 2 |
| 3. | 事務事業の抽出・点検・評価の方法 | 2 |
| II | 教育委員会の活動状況 | |
| 1. | 教育委員会定例会・臨時会の状況 | 4 |
| 2. | その他の活動 | 7 |
| 3. | 教育委員名簿 | 7 |
| III | 事務事業の点検・評価 | |
| 1. | 教育委員会点検・評価事務事業一覧 | 8 |
| 2. | 教育委員会点検・評価事務事業個別結果 | 10 |
| (1) | 学校教育の充実 | 10 |
| (2) | 生涯学習の充実 | 22 |
| (3) | 芸術・文化の振興 | 30 |
| (4) | スポーツ・レクリエーションの振興 | 32 |
| (5) | 青少年の健全育成 | 36 |
| IV | 教育委員会点検・評価結果一覧 | 41 |
| V | 外部評価委員総評 | 49 |

I 教育委員会点検・評価制度の概要

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 27 条第 1 項の規定により、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ点検・評価を行い、その結果について議会に報告するとともに、公表しなければならないとされています。

教育委員会制度は、首長から独立した行政委員会として位置付けられた教育委員会が、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、教育長及び事務局が具体の事務を執行するものです。

このため、教育委員会の行政の執行状況について、教育委員会自ら事後にチェックする必要性が高いものと考えられ、この点検・評価は、教育行政の基本的な方針の策定と同様に、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務として位置付けられています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検評価の対象・期間

(1) 対象 平成22年度小美玉市教育委員会の事務事業を対象とする。

- ・教育委員会活動状況
- ・教育委員会主要事務事業（37事務事業）

(2) 対象期間

平成22年度 平成22年4月から平成23年3月

3. 事務事業の抽出・点検・評価の方法

(1) 事務事業の抽出

小美玉市総合計画の基本目標のひとつである「個性豊かな教育・文化のまち」づくりを具体的に推進するための基本施策に基づいて37の主要事務事業の抽出を行う。

(2) 自己評価

抽出した37の主要事務事業の対象・目的・内容・実績等を取りまとめ、妥当性・有効性・効率性の観点から各主管課による自己点検・評価を行う。

自己点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

(3) 外部評価

自己評価を基に外部の学識経験者の小美玉市事務事業点検評価委員による外部点検・評価と意見・助言の聴取を行う。

外部点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

小美玉市事務事業点検評価委員

(順不同, 敬称略)

| 氏 名 | 備 考 |
|---------|---------|
| 坂 井 知 志 | 常磐大学教授 |
| 小 林 敏 男 | 元公立小学校長 |
| 狩 谷 一 男 | 元教育委員 |

(4) 総合評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項に、点検・評価は、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務と位置づけられていることから、自己評価及び外部評価・外部意見等を参考に、教育委員会自らが点検・評価を行い、事務事業の今後の方向性を示す総合評価を行う。

総合評価指標は、次の4つとした。

「拡大」：事業内容を拡大して行う事業

「継続」：現在の内容で継続して行う事業

「見直し」：事業内容を見直して行う事業

「終了・廃止・休止」：目的達成により終了となる事業等

II 教育委員会の活動状況

1. 教育委員会定例会・臨時会の状況

(1) 定例会

| 開催日 | 件名（議案名・報告名） |
|---------------------|--|
| 平成 22 年 4 月 26 日 | 議案 小美玉市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市スポーツ振興審議会規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令について 議案 非常勤特別職の委嘱について 議案 社会教育主事の任命について 議案 小美玉市奨学生の採用について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 専決処分の承認を求めることについて |
| 平成 22 年 5 月 20 日 | 議案 小美玉市スポーツ推進員の委嘱について 議案 損害賠償請求事件を和解することについて 議案 準要保護児童生徒の認定について 議案 小美玉市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則について 議案 教育委員の辞職を同意することについて 報告 指定校の変更について 報告 専決処分の承認を求めることについて |
| 平成 22 年 6 月 21 日 | 議案 小美玉市立幼稚園授業料等徴収規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市私立幼稚園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する告示について 議案 小美玉市障害児就学指導委員会委員の委嘱について 議案 小美玉市スポーツ少年団活動補助金交付要綱の制定について 議案 小美玉市青少年相談員の委嘱について 議案 小美玉市立学校給食センター献立会議員の任命について 議案 小美玉市指定文化財の指定解除について 議案 準要保護児童生徒の認定について 議案 小美玉市教育委員会教育長の選任について |

| 開催日 | 件名（議案名・報告名） |
|-----------------|--|
| | 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 平成22年度補正予算（第1回）について |
| 平成22年 7月22日 | 議案 小美玉市教育相談員の委嘱について 議案 小美玉市指定文化財の指定解除について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 区域外の就学について |
| 平成22年 8月27日 | 議案 小美玉市児童生徒の就学に関する規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市中学校スキー教室に対する負担金交付要項の制定について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更について |
| 平成22年 9月24日 | 議案 平成23年度幼稚園園児募集要項について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 専決処分の承認を求めることについて 報告 平成22年度補正予算（第3回）について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について |
| 平成22年 10月25日 | 議案 小美玉市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市教育委員会共催及び後援の名義使用に関する取扱要項の全部を改正する告示について 議案 小美玉市学校規模学校配置適正化検討委員会設置要綱の制定について 議案 小美玉市学校規模学校配置適正化検討委員会委員の委嘱について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 区域外の就学について |
| 平成22年 11月24日 | 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 区域外の就学について |

| 開催日 | 件名（議案名・報告名） |
|----------------------|---|
| 平成 22 年 12 月 21 日 | 議案 小美玉市奨学生の採用について 議案 平成 22 年度小美玉市学校教育振興大会要項の制定について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外就学について 報告 平成 22 年度補正予算（第 4 回）について |
| 平成 23 年 1 月 25 日 | 議案 小美玉市運動公園条例施行規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市 B&G 海洋センター条例施行規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市文化財の指定について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 区域外の就学について |
| 平成 23 年 2 月 25 日 | 議案 小美玉市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 議案 小美玉市基金条例の一部を改正する条例について 議案 小美玉市運動広場条例の一部を改正する条例について 議案 スクールソーシャルワーカー設置に関する規則の制定について 議案 小美玉市文化財の指定について 議案 準要保護児童生徒の認定について 議案 平成 23 年度教育予算（当初予算）について 議案 平成 22 年度教育予算（第 6 回補正予算）について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について |
| 平成 23 年 3 月 22 日 | 議案 小美玉市学校運営協議会規則の制定について 議案 小美玉市立幼稚園長の任命について 議案 非常勤特別職の委嘱について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 選挙 小美玉市教育委員会委員長の選挙について 選挙 小美玉市教育委員会委員長職務代理者の指定について |

(2) 臨時会

| 開催日 | 件名（議案名・報告名） |
|----------------|---|
| 平成22年 7月12日 | 議案 平成23年度小・中学校において使用する教科用図書並びに小・中学校特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書について |
| 平成23年 3月18日 | 議案 平成22年度末・平成23年度始め教職員人事異動について |
| 平成23年 3月31日 | 議案 小美玉市教育委員会職員の任免について 議案 小美玉市立幼稚園管理規則の特例に関する規則の制定について 議案 小美玉市就学援助事務要綱の特例に関する要綱の制定について |

2. その他の活動

- ・ 幼・小・中学校訪問活動
- ・ 各種研修会への参加
- ・ 幼・小・中学校行事（入学式・運動会・卒業式等）への参加
- ・ 教育委員会行事への参加
- ・ 市各種委員会への参加 他

3. 教育委員名簿

| 職名 | 氏名 |
|----------|------|
| 委員長 | 中村三喜 |
| 委員長職務代理者 | 鶴町庄二 |
| 委員 | 沼田新 |
| 委員 | 澤畠照子 |
| 委員 | 本田仁子 |
| 教育長 | 沼田和美 |

III 事務事業の点検・評価
1. 教育委員会点検・評価事務事業一覧

| 基本目標 | 基本施策 | 個別施策 | 事務事業名 | 担当課 | |
|------------------|--------------|------------------------|---|---|----------------------------------|
| 6. 個性豊かな教育・文化のまち | (1) 学校教育の充実 | ①幼児教育の推進 | 幼稚園預かり保育事業 | 学校教育課 | |
| | | ②確かな学力を身につけさせるための教育の推進 | 社会人TT配置事業 学力向上支援事業 | 指導室 | |
| | | ③豊かな心をはぐくむ教育の推進 | 理科支援員等配置事業 自然教室事業 | 指導室 | |
| | | ④健康な体力をはぐくむ教育の推進 | 生活介助員配置事業 | 指導室 | |
| | | ⑤社会の変化に適切に対応できる教育の推進 | 運動部活動外部指導者派遣事業 小美玉給食センター運営事業 玉里給食センター運営事業 | 学校教育課 学校給食課 学校給食課 | |
| | | ⑥開かれた学校づくりの推進 | 語学指導事業 キャリア教育推進事業 | 指導室 指導室 | |
| | | ⑦教育施設整備の推進 | 学校耐震対策事業 | 学校教育課 | |
| | | (2) 生涯学習の充実 | ①生涯学習活動の推進 | 家庭教育学級事業 やすらぎの里運営事業 各区公民館活動費補助事業 高齢者大学事業 | 生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課 |
| | | | ②生涯学習活動の充実 | 七つの祝い記念イベント事業 | 生涯学習課 |
| | | | ③人材バンクの活用と指導者の養成 | 人材バンクの活用と指導者の養成事業 | 生涯学習課 |
| | ④公民館活動の充実 | | 公民館事業（公民館講座） | 生涯学習課 | |
| | ⑤図書館活動の充実 | | 図書システム事業 | 生涯学習課 | |
| | (3) 芸術・文化の振興 | ①芸術文化に触れる機会の充実 | 子ども体験講座事業 | 生涯学習課 | |
| | | ②芸術文化団体への支援と市民協働の推進 | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------|-----------------|---------------------|---------|--|
| | | | | | |
| | | ③施設の活性化 | | | |
| | | ④文化財の保護と活用 | 文化財調査管理事業 | 生涯学習課 | |
| | | | 民俗文化財保護活動補助事業 | 生涯学習課 | |
| | | | 郷土芸能保存会補助事業 | 生涯学習課 | |
| | | ⑤史料館活動の充実 | 史料館運営事業 | 生涯学習課 | |
| | (4) スポーツ・レクリエーションの振興 | ①スポーツ振興計画の策定 | | スポーツ振興課 | |
| | | ②指導者・指導者団体の育成 | 市体育協会運営事業 | スポーツ振興課 | |
| | | | 体育指導委員運営事業 | スポーツ振興課 | |
| | | | 市スポーツ少年団事業 | スポーツ振興課 | |
| | | ③スポーツ施設の整備・充実 | スポーツ・レクリエーション施設整備事業 | スポーツ振興課 | |
| | | ④生涯スポーツの普及促進 | スポーツ教室開催事業 | スポーツ振興課 | |
| | | | 市各種大会開催事業 | スポーツ振興課 | |
| | (5) 青少年の健全育成 | ①青少年健全育成地域体制の強化 | 青少年を育てる小美玉市民の会事業 | 生涯学習課 | |
| | | ②家庭・地域の環境づくり | 新入学児童用ランドセル購入事業 | 生涯学習課 | |
| | | ③相談体制の整備充実 | 市青少年相談員連絡協議会事業 | 生涯学習課 | |
| | | ④社会参加の促進 | 成人式典事業 | 生涯学習課 | |
| | | | 市子ども会育成連合会事業 | 生涯学習課 | |
| | | ⑤放課後子ども教室 | 放課後子どもプラン事業 | 学校教育課 | |

2. 教育委員会点検・評価事務事業個別結果

(1) 学校教育の充実

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------|------------|---------|-------|
| 幼児教育の推進 | 幼稚園預かり保育事業 | 2,748 | 学校教育課 |

①事業の目的

核家族化や保護者の就業形態の多様化に対応した子育て支援を目的とする。

②事業の概要

保護者が就労等により留守である家族の園児を通常保育時間の前後や夏季休業日等に預かり、保育を有料で行う。(元気っ子幼・玉里幼)

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

預かり保育の実施は核家族化や保護者の就業形態の多様化に対応した子育て支援として必要と考える。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

他の地域(美野里地区)のニーズについて把握する必要がある。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

子どもたちが一番親を必要としている時期に、親と接する時間が少ないということが心配であることから、預かり時間の延長などには慎重を期すべきである。

⑥課題・問題点及びその他の意見

美野里地区幼稚園での預かり保育の実施

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------------------|-----------|---------|-----|
| 確かな学力を身につけさせるための教育の推進 | 社会人TT配置事業 | 3,589 | 指導室 |

①事業の目的

複数教員による教科指導を行うことにより、個に応じた指導やきめ細かな指導を充実させ児童一人一人の学力の向上を図る。

②事業の概要

算数科を中心に社会人TT非常勤講師と担任が連携して指導することにより、児童生徒一人一人の実態に応じた指導を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

担任(担当)教員と十分な連携のもと個に応じた指導を行うことができるため、効率的な学習指導が展開できる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

対象校の検討の余地がある。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

対象校を検討する際は、学校実情を見た上での判断が必要である。継続しながら事業の拡大も検討していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

担任教員とTT非常勤講師の打合せの時間の確保と、授業での役割分担の明確化が必要である。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------------------|----------|---------|-----|
| 確かな学力を身につけさせるための教育の推進 | 学力向上支援事業 | 1,023 | 指導室 |

①事業の目的

小・中学校における学力向上を推進するため、地域の人材を活用した「学力向上支援員」を配置し、きめ細かな学習指導や学習相談を充実させるとともに、学習のつまずきの解消や学習意欲の向上を図る。

②事業の概要

地域の教員経験者や大学生を小・中学校に配置し、児童生徒に対し授業、放課後の学習相談及び長期休業中における学習相談（個別指導）を実施する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

学習の遅れがちな児童生徒を中心に個別支援をしたことにより、つまずきの解消が図られ、基礎学力の向上が見られた。教員としても、目の届きづらい部分の指導が学力向上支援員との連携で行うことができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

担任と学力向上支援員との連携を一層深め、内部評価の意見に書かれていることを十分に達成して欲しい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

継続しながら事業の拡大も検討していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

平成22年度に関しては、緊急雇用創出予算のため以前使っていた大学生などは採用できずに予算を消化することが出来なかった。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|--------------------|------------|---------|-----|
| 確かな学力を身につけさせるための教育 | 理科支援員等配置事業 | 133 | 指導室 |

①事業の目的

理科が得意な人材を小学校理科の授業に活用し、小学校理科教育の活性化と一層の充実を図るとともに、小学校教員の理科指導力の向上を図る。

②事業の概要

小学6年理科授業の観察・実験等の準備、実施支援、後片付け等の補助を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

理科支援員が周到な準備やチーム・ティーチングでの学習支援を行うことにより、児童の学習活動が効果的に進められた。また、5,6年担任は、理科教育に対する意識や指導力の高まりが見られる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

恒常的な事業の必要性を感じる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

現時点での事業の拡大は難しいと思われるが、継続しながら事業拡大の検討をお願いしたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

理科支援員と担当教員の連携を強化する。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|--------------------|--------|---------|-----|
| 豊かな心をはぐくむ 教育の推進 | 自然教室事業 | 7,500 | 指導室 |

①事業の目的

大自然の中で様々な体験活動を行うことにより、豊かな人間性や社会性を育む。

②事業の概要

8月中下旬に、市内12小学校の5年生が、学校ごとに2班に分かれて福島県の国立磐梯青少年交流の家とその周辺施設で、3泊4日の宿泊体験を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

市の特色ある事業の一つであり、児童や保護者の要望も多い。体験活動の充実
は新学習指導要領の中でも重点的事項であり、継続する事業である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

他では真似が出来ない事業である。安全対策については、十分な配慮をお願い
したい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

先の大震災を経験し、自分で判断し身を守る力を身につける必要性を感じる。
教員・家庭にも趣旨を十分理解していただいた上で、安全対策については十分な
準備をお願いしたい。指導者の確保・育成が課題と思われる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

限られた予算の中で実施方法や内容等検討する必要があるが、子どもの自立心
や社会性を養うためには継続する事業である。検討委員会を立ち上げて、内容に
ついて見直しを行っている。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|--------------------|-----------|---------|-------|
| 豊かな心をはぐくむ 教育の推進 | 生活介助員配置事業 | 22,229 | 学校教育課 |

①事業の目的

市立幼稚園、小・中学校に在籍する障害のある園児、児童及び生徒の学校生活を介助し、支障なく学校生活を送れるよう支援する。

②事業の概要

心身の障害等により学校生活に支障のある園児、児童及び生徒の介助をする生活介助員を配置し、幼稚園及び学校生活での支援を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

生活介助員を必要とする園児、児童及び生徒に対し、必要とされる生活介助を概ね行えている。介助の必要な個人への配置は、現在の状況ではかなり難しいため、各学校の協力体制が不可欠である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

ソーシャルワーカーを活用し研修することが、介助員の質を高めることに繋がる。計画性を持った研修の実施を望む。また、介助を必要とする子どもの能力を引き出すためにどういうことが考えられるのか、プランを作り対応する体制の必要性を感じる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

介助員の採用時には、どういう資質が求められているか等の基準をはっきりさせ、面接に当たっていただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

生活介助員に対する要望が増加している中、介助員研修等を実施し、質の高い介助を目指す。また、介助員を学校に配属することにより、偏ることなく必要な介助を行える体制を整える。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------------|----------------|---------|-----|
| 健康な体力をはぐくむ教育の推進 | 運動部活動外部指導者派遣事業 | 166 | 指導室 |

①事業の目的

中学校の運動部活動に外部指導者を派遣し、たくましい心と体をもった生徒の育成並びに学校と地域社会の連携を図る。

②事業の概要

地域の優秀なスポーツ指導者を、外部指導者として、中学校運動部活動に1日2時間程度・年27回派遣する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

専門外の種目を担当している顧問にとっては、外部指導者の活用は必要であり、また、中学生の「たくましい心と体」の育成と地域との連携を図る上では大変有効である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

安全対策については十分な配慮をお願いします。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

外部指導者を有効に活用していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

スポーツ少年団指導者との連携をさらに深めるとともに、外部指導者の増員が望まれる。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------------|---------------|---------|-------|
| 健康な体力をはぐくむ教育の推進 | 小美玉給食センター運営事業 | 291,000 | 学校給食課 |

①事業の目的

心身ともに健全な発達に資するため、栄養バランスのとれた完全給食の実施により健康の保持増進を図る。

②事業の概要

小川・美野里地区の幼稚園、小・中学校に、直営によって授業実施日に安全安心な給食を提供する。配送業務については民間委託で実施する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

適切な栄養摂取により健康の増進が図られ、また積極的に地場農産物を活用した給食献立内容で地産地消も推進している。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

一部の地域・学年を対象に、給食に関する調査を実施し、バックデータを積み重ねていくことが大事であり、そこから見えてくるものがある。そのうえで、個に応じた適切な栄養摂取の配慮が必要になる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

効率から見れば将来的に出来るだけ早く1箇所にするべきである。「食」は命に関わることなので、ある程度指導的にやっていただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

開設後1年を目安(平成22年度分・平成23年度分)に総体的な検証を行い、人事配置や設備の使用などについて課題を抽出し検討する。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------------|--------------|---------|-------|
| 健康な体力をはぐくむ教育の推進 | 玉里給食センター運営事業 | 60,273 | 学校給食課 |

①事業の目的

心身ともに健全な発達に資するため、栄養バランスのとれた完全給食の実施により健康の保持増進を図る。

②事業の概要

玉里地区の幼稚園、小・中学校に、直営によって授業実施日に安全安心な給食を提供する。配送業務については民間委託により実施する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

適切な栄養摂取により健康の増進が図られ、また積極的に地場農産物を活用した献立内容で地産地消も推進している。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

一部の地域・学年を対象に給食に関する調査を実施し、バックデータを積み重ねていくことが大事であり、そこから見えてくるものがある。そのうえで、個に応じた適切な栄養摂取の配慮が必要になる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

効率から見れば将来的に出来るだけ早く1箇所にするべきである。「食」は命に関わることなので、ある程度指導的にやっていただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

小美玉学校給食センターとの連携を強化する。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|--------------------|--------|---------|-----|
| 社会の変化に適切に対応できる教育の推 | 語学指導事業 | 21,064 | 指導室 |

①事業の目的

市内各小・中学校等に ALT（アシスタント・ランゲージ・ティーチャー）を派遣し、小学校外国語活動や中学校英語教育の充実を図る。

②事業の概要

中学校英語担当教員とのチーム・ティーチングによる語学指導及び小学校学級担任とのチーム・ティーチングによる外国語活動指導。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

英語の授業や総合的な学習の時間等で ALT を効果的に活用することにより、児童生徒が英語に親しむようになるとともに、学力や学習意欲の向上がみられた。また、国際理解を図る上でも大変有効である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

これからの語学教育は非常に大切である。外部の活用を考えながら、更に充実した事業の実施を望む。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

週1回の授業で外国語が身に付くのかということを考えれば、ボランティア等を活用し、生活の中に外国語でのコミュニケーション能力の素地を養う時間を作ることも大切ではないか。

⑥課題・問題点及びその他の意見

小学校外国語活動における ALT と担当教員との更なる連携。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|--------------------|------------|---------|-----|
| 社会の変化に適切に対応できる教育の推 | キャリア教育推進事業 | 196 | 指導室 |

①事業の目的

中学生が職場体験等を行うことにより、望ましい勤労観、職業観や他人とのかわりや思いやり、社会のルール等を学び、主体的・創造的に生きる資質や能力を育成する。

②事業の概要

職業人に話を聞く会、職業調べ、職場体験（中学2年生）3～5日間実施

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

保護者・PTA・地域の方々と、多くの事業所の協力を受け、職場体験学習等を有意義に進めることができた。事業所の理解と協力体制が年々良くなっている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

冊子の活用について、工夫が求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

継続的に取り組んでいただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

生徒の職場体験を受け入れる事業所の開拓と、体験活動内容等の充実。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|----------|---------|-------|
| 教育施設整備の推進 | 学校耐震対策事業 | 502,564 | 学校教育課 |

①事業の目的

児童生徒の学習・生活の場であるとともに、災害時の避難場所となる学校の耐震化を進め、安全安心な教育環境を整備する。

②事業の概要

耐震診断調査による耐震化計画を作成し、Is値0.7未満の25施設の耐震補強工事計画的に進める。また、堅倉小学校及び小川北中学校については、耐震度の優れた校舎改築工事を進める。

③自己部評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

学校施設の耐震化を進めることは、最優先課題として取り組んでいる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

国・県の耐震化率データから見ると、少なくとも国・県平均と同様まで引き上げる努力が必要と思われる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

スピードを上げて対応していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

耐震化事業は、大きな財源と相当な期間が必要なことから計画的・効率的に進められるよう検討する。また、併せて学校規模適正化に関しても検討が必要である。

(2) 生涯学習の充実

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|----------|---------|-------|
| 生涯学習活動の推進 | 家庭教育学級事業 | 316 | 生涯学習課 |

①事業の目的

親等が子育てについての悩みや課題等を話し合い、親のあり方・家庭のあり方について学習し、現代にふさわしい家庭教育の確立を図る。

②事業の概要

幼稚園・保育園・小学校単位で開かれる家庭教育学級において、6月～翌年2月までの期間内で学習会を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

家庭における教育の機能低下を防ぐため、各学級生（保護者）が家庭教育に関する多様な学習内容・学習方法を学び、取り入れ、学級生相互の資質向上を図るとともに、情報交換の場として学習会を実施することにより、家庭教育の重要性を認識することが出来ると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

毎年予算を大幅に下回る実績となっているので、家庭教育学級の開催場所の工夫の検討を望む。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

家庭教育の重要性を鑑み、対象者への働きかけや事業内容の再構築が必要と思われる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

現代にふさわしい家庭教育のあり方に応じた学習内容や学級生（保護者）が参加しやすい開催方法の検討が必要。予算に関して学級生（保護者）が支出しやすいように検討する必要があると思われる。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|------------|---------|-------|
| 生涯学習活動の推進 | やすらぎの里運営事業 | 100 | 生涯学習課 |

①事業の目的

市民の芸術文化の振興及び教養の高揚を図り、地域コミュニケーションづくりの普及向上に寄与する。

②事業の概要

市内外団体及び官公庁・PTA・老人会等の自主活動の場の提供とともに各種講座を開設する。また、周辺地区住民への浸透を図るため、地域内交流による活性化を図る。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

新規事業として開催した「やすらぎの里まつり」では、世代を超えた交流や地域とのコミュニケーションを図ることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

改善・工夫を更に図られることが求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

さらに利用度を上げるために、効率性を考えた事業の展開を望む。公民館等事業と統一することも必要と感じる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

「やすらぎの里まつり」では多くの来場者があったが、当該エリアの更なる利活用を図る必要がある。平成23年度は、国の社会教育アドバイザー制度を活用し活性化を図っていく。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|--------------|---------|-------|
| 生涯学習活動の推進 | 各区公民館活動費補助事業 | 64 | 生涯学習課 |

①事業の目的

生涯学習活動をいつでもどこでもだれでもが行えるよう、身近な施設を使って行う学習活動に必要な経費を補助し、地区公民館の活動を活性化し、併せて生涯学習活動の推進を図る。

②事業の概要

人材バンク登録者などの市民講師等により市民による市民のための出前講座を行うにあたり、講師謝金など経費の一部を補助する。

③自己評価 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

事業開始2年であるため、効果についてははっきりと確認できないが、これまでに行われている学習内容を見ると趣味的な講座への取り組みが多く、学びの場としての展開を求める必要がある。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

事業の活用の工夫が求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 見直し 】

地区公民館が単なる集会所としての利用にとどまっているケースが多く見受けられる。外部評価同様、事業の活用の工夫が求められる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

事業概要についての周知が足りないため、広報活動を強化すべきである。学びの場としての事業展開。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|---------|---------|-------|
| 生涯学習活動の推進 | 高齢者大学事業 | 354 | 生涯学習課 |

①事業の目的

年齢にふさわしい社会的意識を高め、生涯にわたって健康で生きがいを持って生活できるように開講する。

②事業の概要

クラブ活動（園芸・料理・洋裁・書道・グランドゴルフ・合唱・健康体操・講習会）。移動学習会。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

各種事業に参加することにより新たな向上心を培わせることが出来るとともに、生きがいのある充実した生活を送ることが出来るため、生涯学習の一環として成果を挙げていると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

集まることが出来ない人に対してどうアプローチするのか、更なる広報活動などをして参加者を多くする工夫を望む。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 見直し 】

事業名を含めた事業内容の見直し（他事業講座との統一など）が必要と思われる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

各クラブ活動とは別に講話を中心とした学習会を実施しているが、学習会への出席者がクラブ活動への参加者と比較すると少ない状況である。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|--------------|---------|-------|
| 生涯学習環境の充実 | 七つの祝い記念イベント事 | 399 | 生涯学習課 |

①事業の目的

七つの祝い式典と併せ、記念イベントとして芸術鑑賞を行い、豊かな心の醸成を図る。

②事業の概要

市内の次年度小学校入学予定児童及び保護者等を招いて、式典及び演劇鑑賞を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

演劇鑑賞を通じて、保護者や子どもたちの豊かな心の醸成及び生涯学習の充実を図るうえで必要な事業であると思慮される。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

子どもにとっても良い勉強の場となっている。市民のニーズを把握しつつ更に充実した活動の実施が望まれる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

評価できる事業である。

⑥課題・問題点及びその他の意見

ニーズにあった内容や開催方法の検討が必要であると思慮される。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------------|-------------------|---------|-------|
| 人材バンクの活用と指導者の養成 | 人材バンクの活用と指導者の養成事業 | 72 | 生涯学習課 |

①事業の目的

市民の多様化する学習活動に対応するため、市内各機関と連携し、学習資源のネットワーク化を進めるとともに、生涯学習情報の提供や身近な生涯学習活動を推進するため、人材バンクの構築とその利活用を行い、地域の教育力の充実に努める。

②事業の概要

人材バンク登録の推進及びバンク登録者による地区公民館などへの出前講座実施に向けての広報活動。更に、地区の敬老会や教育施設などでのイベント派遣に関するコーディネート、指導者の養成を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市民のニーズとバンク登録者の指導内容ジャンルには若干の偏りはあるが、概ね派遣依頼には対応できている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

事業目標を達成するための具体的な方法を検討されたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業をもっと拡充させていただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

人材バンクの更なる充実と広報活動の強化。

| 個別施策 | 事業名 | 当初予算額(千円) | 担当課 |
|----------|--------------|-----------|-------|
| 公民館活動の充実 | 公民館事業（公民館講座） | 3, 5 2 0 | 生涯学習課 |

①事業の目的

公民館を生涯学習の拠点として定着させるとともに、誰もが気軽に楽しく学べる各種講座を開講し、生涯学習の充実を図る。

②事業の概要

定期講座を、小川公民館 1 1 講座、美野里公民館（地区館含） 1 6 講座、玉里公民館 1 0 講座実施。その他単発講座として、季節に応じた講座や暮らしの講座、手作り講座やわんぱく教室などを実施し、自然観察教室や文学散歩も実施した。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

学ぶ機会を身近に設けることにより、生涯学習の機会が広がるとともに受講者の年齢の幅も広がり、生涯学習の推進を図る上で必要不可欠な事業であると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

サイクルを決めるなど、計画的に多様な種目を扱えるようにし、市民のニーズを反映させる工夫が必要。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

受講者の固定化、事業のマンネリ化が考えられる。やすらぎの里の事業と連携させることも検討材料の一つである。

⑥課題・問題点及びその他の意見

身近な場所で学べる出前講座が更に市民の浸透するように検討していきたい。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|----------|----------|---------|-------|
| 図書館活動の充実 | 図書システム事業 | 3,956 | 生涯学習課 |

①事業の目的

統合した図書システムを活用し、図書サービスを充実させ利用者の利便性を高める。

②事業の概要

市内4つの図書施設と移動図書館車をネットワークで結んだシステムを利用し直営で図書館運営を行う。貸出・返却業務等の蔵書管理、利用者管理を行う。また、インターネットを利用した資料検索や予約など新たなサービスを展開する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

システム統合により、機能的な利便性は向上したので、今後は担当職員の技術向上に努める必要がある。さらに利用者にとって分かりやすい説明を心がける必要がある。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

システムの統合など十分な成果を挙げている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

システムの大幅な見直しがされ、成果を挙げていると思われる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

図書システムの統合により、市内の図書施設であればどこでも貸出・返却ができるようになった。返却が貸出時と異なる場合、現在は職員の定期便で元の館に配送しているが、配送の継続が今後の課題である。

(3) 芸術・文化の振興

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------------|-----------|---------|-------|
| 芸術文化に触れる機会の充実 | 子ども体験講座事業 | 378 | 生涯学習課 |

①事業の目的

生涯学習センターコスモスの建物と周辺環境を活用して様々な事業展開をするにあたり、特に子どもの体験学習に力点を置き、参加する子どもとその保護者、協力してくれる市民と、行政のパートナーシップにより、生き生きとした生活と未来につながるまちづくりの推進を図る。

②事業の概要

自然体験学習・舞台表現講座・造形講座・その他

③内部評価 【 評価指標 : 出来ている 】

生涯学習の一環として、子どもたちに様々な体験活動・学びの機会を提供することは、生涯学習センターの事業の核となるものであり、更に内容を充実させる必要があると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

自然体験など、子どもの体験学習は重要なので更なる講座の設置など検討してみてはいかがか。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 拡大 】

指導者が出向いていけば参加者の地区の偏りは防げる。小川・美野里地区の施設の活用や他事業とのコラボレーションなどが考えられる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

会場が生涯学習センターコスモス（玉里地内）である為、参加者に若干の偏りがあるので、広く参加者を募る工夫が必要であるとともに、それぞれの運営が市民参加により円滑に進むようにしなければならない。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|-----------|---------|-------|
| 文化財の保護と活用 | 文化財調査管理事業 | 6, 262 | 生涯学習課 |

①事業の目的

市の貴重な財産である文化財を保護、調査することにより、文化の香高いまちづくりに貢献し、市民に郷土への愛着と誇りを持ってもらう。

②事業の概要

指定文化財管理の指導、埋蔵文化財の保護・調査、地上文化財の調査等の事業を直営にて行う。なお、埋蔵文化財の試掘調査等は、市内遺跡発掘調査として、国の補助を得ている。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

埋蔵文化財の取扱いについては、事業者などに周知されつつあり、適切な協議が出来ている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

市民の郷土への愛着などを図るための工夫が望まれる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

業務の効率化を図りながら、引き続き継続していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

土木工事等に伴う埋蔵文化財の照会件数は増加傾向にあるため、事務の効率化を図る。指定文化財については、所有者に対して文化財としての価値の重要性を理解してもらう必要がある。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|--------------|---------|-------|
| 文化財の保護と活用 | 民俗文化財保護活動補助事 | 75 | 生涯学習課 |

①事業の目的

民俗文化財等の保存及び育成を図る。

②事業の概要

民俗文化財を保存継承するために活動費の一部を補助し、保存団体の運営および事業展開を指導育成する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

民俗文化財保存団体に補助することにより活動の活性化に繋がり、また保存団体・地域・教育委員会の連携が強化されつつあることから、今後も推進する必要性がある。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

民族文化保存団体の活動が活発になる工夫が求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

若い世代への継承のためには必要である。

⑥課題・問題点及びその他の意見

民俗文化財保存団体の活動活性化はもとより、市民に民俗文化財の重要性を認識してもらうためにも、公開する場をさらに増やす必要性がある。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|-------------|---------|-------|
| 文化財の保護と活用 | 郷土芸能保存会補助事業 | 40 | 生涯学習課 |

①事業の目的

地域で受け継がれてきた郷土芸能を次世代に継承するとともに郷土遺産の進行を図る。

②事業の概要

郷土芸能を保存継承するために活動費の一部を補助し、保存会の運営および事業展開を指導育成する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

郷土芸能保存会に補助することにより活動の活性化に繋がり、また保存会・地域・教育委員会の連携が強化されつつあることから、今後も推進する必要性がある。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

郷土芸能保存会の活動が活発になる工夫が求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

若い世代への継承のためには必要である。

⑥課題・問題点及びその他の意見

郷土芸能保存会の活動活性化はもとより、市民に郷土芸能の重要性を認識してもらうための場をさらに増やす必要がある。

| 個別施策 | 事業名 | 当初予算額(千円) | 担当課 |
|----------|---------|-----------|-------|
| 史料館活動の充実 | 史料館運営事業 | 1, 122 | 生涯学習課 |

①事業の目的

郷土の自然、歴史、習俗等を知ることにより、郷土愛を育み、郷土に対する誇りを持てるようにする。また、未来ある子どもたちに、豊かな人格形成を促すために、諸活動を行なう。

②事業の概要

参考展示、各種講座、団体見学等への対応。市内の文化財等に関する調査研究を日常的に行い、各種の講座、展示等の企画に反映させる。またその成果の一部は小美玉市史料館報により公開する。

③自己部評価 【 評価指標 : 出来ている 】

小川資料館と玉里史料館で、展示会は各1本の開催に止まり史(資)料館の活性化を図ることができなかつた。歴史探訪講座では多くの市民の参加があり概ね好評であった。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

リニューアルや小川資料館・玉里史料館のすみ分けについて早急に検討するべきである。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

継続しながら館の活性化を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

玉里史料館と小川資料館は、資料展示の入れ替えはあるが、基本的に合併前の展示構成になっており、ジャンルのすみ分け及びリニューアルが必要である。

(4) スポーツ・レクリエーションの振興

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------------|-----------|---------|---------|
| 指導者・スポーツ団体の育成 | 市体育協会運営事業 | 2,301 | スポーツ振興課 |

①事業の目的

スポーツ活動を奨励することにより、より多くの市民の健康増進・体力の向上を図るとともに、市全体の競技スポーツ水準の向上を目指し、生涯スポーツ社会の実現を図る。

②事業の概要

体育協会主催によるスポーツ大会及びスポーツ教室の開催

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

指導者育成や競技スポーツとしての技術向上を図る上で、協会の役割は大きいと思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

後継者不足を解消する工夫が求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 見直し 】

活動がやや停滞気味である。体育協会主催のスポーツ教室の開催や、多くの人が参加できる健康づくりなどの事業の取り組み等、将来的に発展させる必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

自主運営の強化、所属団体の統合の推進

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------------|------------|---------|---------|
| 指導者・スポーツ団体の育成 | 体育指導委員運営事業 | 1,545 | スポーツ振興課 |

①事業の目的

スポーツ振興を図るための地域と市を結び付ける役割を担う。地域内でのスポーツに関する場面において指導的な役割で地域スポーツの裾野を広める地域スポーツのコーディネーターとして活動する。

②事業の概要

市の事業の運営協力・アドバイス、地域スポーツの指導及び振興。平成22年度新規事業としてニュースポーツフェスティバルを開催。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市と地域それぞれのスポーツの振興を図る上で、非常に重要で意義のある役割を担っている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

工夫のあとが見られることは大きい。なお一層ニュースポーツフェスティバルを導入するなど同様の工夫が求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業については、もっと気楽に市民が参加できる工夫を望む。また課題にもあるように後継者の育成（世代交代）が進むようなシステム作りが求められる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

自主運営の更なる強化、後継者の育成。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------------|------------|---------|---------|
| 指導者・スポーツ団体の育成 | 市スポーツ少年団事業 | 872 | スポーツ振興課 |

①事業の目的

子どもたちにスポーツ活動を通して、礼儀や思いやりの心を育て青少年の健全育成を図る。

②事業の概要

スポーツ少年団主催による指導者研修会、陸上交流大会等の開催。指導者養成講習会への参加。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

スポーツ少年団は青少年の健全育成の観点から重要な役割を担っている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

スポーツ少年団主催の行事については、更なる自主運営の促進を求める。また、指導者の質の向上を求める。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

スポーツ少年団への補助金の額の見直し（増額）を望む。

⑥課題・問題点及びその他の意見

団員数の増、指導者の育成、強化及び自主運営の促進。

| 個別施策 | 事業名 | 当初予算額(千円) | 担当課 |
|--------------|---------------------|-----------|---------|
| スポーツ施設の整備・充実 | スポーツ・レクリエーション施設整備事業 | 49,959 | スポーツ振興課 |

①事業の目的

新たなまちづくりの起爆剤として広域的な吸引力をもったスポーツ・レクリエーション施設を整備し、新市の活性化を図る。

②事業の概要

スポーツ施設整備に関する実施設計（公園・建物等）の他、土地評価・鑑定及び補償物権調査等の委託業務。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市民の様々な意見を反映した見直しを行っているため、進捗は若干遅れている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

市民に還元できる施設作りを望む。施設を有効活用してもらうためには、スポーツに親しんでいる人たちを中心に広く周知し、英知を集めておくことが必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

スポーツシューレ公園が出来ることによつての有効性を、目的を理解し得る市民からさらに周知を図って欲しい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

オープン時の利活用策を市民協働で十分に検討しておく必要がある。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-------------|------------|---------|---------|
| 生涯スポーツの普及促進 | スポーツ教室開催事業 | 2,353 | スポーツ振興課 |

①事業の目的

多種多様な地域スポーツの場を提供することによって、すべての市民がスポーツやレクリエーションに親しみ、健康で生き生きと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指すため。

②事業の概要

スポーツ教室（テニス、水泳、ゴルフ、ヨット・カヌー、エアロビクス、スキー）の開催

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

教室開催については、体育協会などとの連携を図り、市民ニーズを踏まえて実施方法やプログラムの内容等の改善が必要であるが、参加者には好評な教室も多くあり、市民がスポーツやレクリエーションに親しみを持つきっかけとしての機能を果たしている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

サイクルを決めるなど、計画的に多様な種目を扱えるようにし、市民のニーズを反映させる工夫が必要。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

開催している教室に効果があるのか、中身の整理が必要である。そのうえで、参加者の対象を広げるなど市民のニーズにあった教室の開催が望まれる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

市民のニーズにあった教室の開催。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-------------|-----------|---------|---------|
| 生涯スポーツの普及促進 | 市各種大会開催事業 | 3,398 | スポーツ振興課 |

①事業の目的

多種多様な地域スポーツの場を提供することによって、すべての市民がスポーツやレクリエーションに親しみ、健康で生き生きと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指すため。

②事業の概要

市民体育祭、新春歩け歩け大会、市民駅伝競走大会などの開催
 教育長杯中学生スポーツ大会の開催（テニス・バレーボール・野球・バスケットボール・柔道・剣道）

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市民体育祭においては、参加者が頭打ちになりつつあり、行政区の参加数が減少傾向にあるので、プログラムや内容等の改善が必要な状況である。その他の事業に関しては全般に増加傾向であり、広く市民にスポーツに親しむ機会を提供している。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

内容の工夫など、改善を図ることが求められる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業の目的である「生涯スポーツ社会の実現」からすれば、事業種目が限定されてしまっているのではないかと懸念されている。開催事業の整理を図りながら、対象を広げ広く市民に呼びかける工夫をし、事業を継続していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

参加しやすい行事になるよう、更なる工夫が必要。

(5) 青少年の健全育成

| 個別施策 | 事業名 | 当初予算額(千) | 担当課 |
|--------------------|------------------|----------|-------|
| 青少年健全育成 地域体制の強化 | 青少年を育てる小美玉市民の会事業 | 1, 4 1 3 | 生涯学習課 |

①事業の目的

青少年の健全育成にすべての市民が関心を持ち、市民総ぐるみの運動を展開し、市民が一体となって次代を担う青少年の健全な育成を図る。

②事業の概要

市民が組織する「青少年を育てる小美玉市民の会」に対し運営費の一部を助成するとともに、団体運営や事業展開を指導し共働している。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

7つの支部と5つの専門部会の分かれており、それぞれの支部や専門部会で活動が行われ、目的に沿った事業展開がなされたと思われる。活発に活動している部会や支部がある一方、そうでない所も見受けられる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

積極的なPRが望まれる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業内容については検討の余地がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

- ・ 活動が活発でない支部や専門部会を活性化させることが必要。
- ・ 支部や部会の役員が、徐々に入れ替わるシステムを構築することが必要。
- ・ 市民の会の積極的なPRが必要。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-------------|-----------------|---------|-------|
| 家庭・地域の環境づくり | 新入学児童用ランドセル購入事業 | 6,509 | 生涯学習課 |

①事業の目的

市内小学校入学予定者の新入学と健やかな成長を願い記念品を贈呈し、保護者の経済的負担を軽減し子育てを支援する。

②事業の概要

新入学児童に記念品（ランドセル）を贈呈する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市全体の小学校において同じランドセルを使用することにより、差別やいじめの解消に繋がるとともに、市の一体化のために重要な事業であると思慮される。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

内部評価の意見にあるように、差別やいじめの解消に繋がる事業であるので、継続的に実施することが望まれる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業の内容、対象品等について再検討が必要である。そのうえで、より効果的な事業となることが望まれる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

社会情勢と市民ニーズを敏感に推察し、他事業への転換や記念品目について熟考する時期の検討が必要であると思慮される。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-----------|----------------|---------|-------|
| 相談体制の整備充実 | 市青少年相談員連絡協議会事業 | 360 | 生涯学習課 |

①事業の目的

青少年相談員の資質向上と活動に関する連絡調整を行い青少年の健全育成と非行防止に寄与する。

②事業の概要

パトロール等による巡回指導、良き理解者としての相談活動、有害ポスター捨て看板等の除去活動等の社会浄化活動を実施する青少年相談員連絡協議会を指導・育成する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

研修会等に参加することにより、各地区協議会の相談員の方との情報交換や連携を図ることで相談員としての意識の向上が図られ、更なる青少年相談員活動の推進に期待ができる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

他の青少年と関わるセクションとの連携が望まれる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業内容については検討が必要である。

⑥課題・問題点及びその他の意見

青少年の健全育成は市にとって重要課題であるが、相談員個々に相談員としての意識に差があり、今後も研修会等を通じて意識改革を進め、活動の強化充実に努める必要がある。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------|--------|----------|-------|
| 社会参加の促進 | 成人式典事業 | 1, 4 4 4 | 生涯学習課 |

①事業の目的

新たに成人された方への祝福と、成人者としての心構えの意識づけをし、社会参加を促進する。

②事業の概要

市内に住所を有する新成人を招待し、式典を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

式典のみの開催ではあるが、出席率も高く事業効果は大であると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

新成人の自主性を重んじる事業の方向性を。実効委員会との十分な協議が必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

成人式の意義を伝えたいと、新成人の自主的な運営を望む。予算の使い道の検討も必要と思われる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

新成人者が自ら企画運営する方法について検討していけるようにするため、新成人者による実行委員会を立ち上げについて、模索する必要があると思われる。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|---------|--------------|---------|-------|
| 社会参加の促進 | 市子ども会育成連合会事業 | 2,007 | 生涯学習課 |

①事業の目的

子どもの健全育成と地域教育力の向上を図るため、子ども会活動の活性化を促進する。

②事業の概要

子ども会活動の活性化のため、活動費の一部を補助し学区及び単位子ども会の運営や事業展開を指導・育成する。子ども会活動の指導者育成研修会及び県主催研修会等への役員派遣等。全国子ども会安全会取りまとめ等。

③内部評価 【 評価指標 : 出来ている 】

将来の社会の一員となる子どもの健全育成は施策の重要目標であることから、今後も推進する必要があるとともに、その活動は効果的であると思慮される。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

子ども会の重要性を周知し、参加者の増加に努めて欲しい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

子どもの数が減少し、各地区で子ども会組織を継続していくのが困難になりつつある。子ども会そのもののあり方について、見直しも必要になってくる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

子ども会育成連合会活動の自主運営・自主活動の促進と併せ、地域的な組織認識格差の解消を図り、活動への参加者、出席者の増加に努める必要がある。

| 個別施策 | 事業名 | 決算額(千円) | 担当課 |
|-------------|-------------|---------|-------|
| 放課後子ども教室の推進 | 放課後子どもプラン事業 | 71,865 | 学校教育課 |

①事業の目的

共働き等の保護者が安心して就労できるよう放課後等に児童の居場所を設置し、保護者の就労支援と安全安心な子育て環境づくりを目指す。

②事業の概要

小学校の余裕教室や専用施設等を活用しながら、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を確保すると共に、遊びや学習・スポーツ・異年齢間の交流などを地域のボランティアサークル等の協力を得て、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

放課後児童クラブ（小1～小3）及び放課後こども教室（小4～小6）を実施。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

働きながら子育てをする保護者にとって、重要な施策であり今後においても需要の増加が見込まれる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

ボランティアや福祉、生涯学習との連携を図り、さらに充実した事業の展開を望む。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 見直し 】

子どもたちが一番親を必要としている時期に、親と接する時間が少ないということが心配であることから、時間の延長などには慎重を期すべきである。

ボランティア・高齢者等の活用も検討し、今後の方向性を見極めた事業の展開を望む。市子どもプランとして一貫した指導を求める。

⑥課題・問題点及びその他の意見

より良いサービスの提供ができるよう内容を充実させるとともに、指導者の確保と質の向上と内容の充実を図る。また、民間の運営も重要であり、各家庭の状況に応じて選択し利用できるよう応援していく必要がある。

IV 教育委員会点検・評価結果一覧

| 基本施策 | 個別施策 | 事務事業名 | 自己評価 | 外部評価 | 総合評価 | 担当課 |
|------------------|------------------------|----------------|-----------|-----------|-------|-------|
| (1) 学校教育の充実 | ①幼児教育の推進 | 幼稚園預かり保育事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 学校教育課 |
| | ②確かな学力を身につけさせるための教育の推進 | 社会人IT配置事業 | 十分出来ている | 出来ている | 継続 | 指導室 |
| | | 学力向上支援事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 指導室 |
| | ③豊かな心をはぐくむ教育の推進 | 理科支援員等配置事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 指導室 |
| | | 自然教室事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 指導室 |
| | ④健康な体力をはぐくむ教育の推進 | 生活介助員配置事業 | 出来ている | 十分出来ている | 継続 | 学校教育課 |
| | | 運動部活動外部指導者派遣事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 指導室 |
| (2) 生涯学習の充実 | ⑤社会の変化に適切に対応できる教育の推進 | 小美玉給食センター運営事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 学校給食課 |
| | | 玉里給食センター運営事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 学校給食課 |
| | ⑥開かれた学校づくりの推進 | 語学指導事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 指導室 |
| | | キャリア教育推進事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 学校教育課 |
| | ⑦教育施設整備の推進 | | | | | |
| | | 学校耐震対策事業 | 十分出来ている | あまり出来ていない | 継続 | 学校教育課 |
| | ①生涯学習活動の推進 | 家庭教育学級事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | | やすらぎの里運営事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | | 各区公民館活動費補助事業 | あまり出来ていない | あまり出来ていない | 見直し | 生涯学習課 |
| | | 高齢者大学事業 | 出来ている | 出来ている | 見直し | 生涯学習課 |
| 七つの祝い記念イベント事業 | | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 生涯学習課 | |
| ②人材バンクの活用と指導者の養成 | 人材バンクの活用と指導者の養成事業 | 出来ている | あまり出来ていない | 継続 | 生涯学習課 | |
| | ④公民館活動の充実 | 公民館事業（公民館講座） | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | | 図書システム事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| ⑤図書館活動の充実 | | | | | | |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|----------------------|----------------------|---|---------|---------|-----|---------|
| (3) 芸術・文化の振興 | ① 芸術文化に触れる機会の充実 | 子ども体験講座事業 | 出来ている | 出来ている | 拡大 | 生涯学習課 |
| | ② 芸術文化団体への支援と市民協働の推進 | | | | | |
| | ③ 施設の活性化 | | | | | |
| | ④ 文化財の保護と活用 | 文化財調査管理事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | ⑤ 史料館活動の充実 | 民俗文化財保護活動補助金 郷土芸能保存会補助事業 史料館運営事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| (4) スポーツ・レクリエーションの振興 | ① スポーツ振興計画の策定 | | | | | |
| | ② 指導者・指導者団体の育成 | 市体育協会運営事業 | 出来ている | 出来ている | 見直し | スポーツ振興課 |
| | ③ スポーツ施設の整備・充実 | 市体育指導員運営事業 市スポーツ少年団事業 スポーツ・レクリエーション施設整備事業 | 出来ている | 十分出来ている | 継続 | スポーツ振興課 |
| | ④ 生涯スポーツの普及促進 | スポーツ教室開催事業 市各種大会開催事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | スポーツ振興課 |
| (5) 青少年の健全育成 | ① 青少年健全育成地域体制の強化 | 青少年を育てる小美玉市民の会事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | ② 家庭・地域の環境づくり | 新入学児童用ランドセル購入事業 | 出来ている | 十分出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | ③ 相談体制の整備充実 | 市青少年相談員連絡協議会事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | ④ 社会参加の促進 | 成人式典事業 市子ども会育成連合会事業 | 出来ている | 出来ている | 継続 | 生涯学習課 |
| | ⑤ 放課後子ども教室 | 放課後子どもプラン事業 | 十分出来ている | 十分出来ている | 見直し | 学校教育課 |

V 外部評価委員総評

- 事業内容の説明については、それぞれの課が頑張っているのが見られた。中には少し厳しいと思われる評価もあったが、これからも頑張っていたきたい。
- どんな事業にも賛成と反対があり、賛成の声というのはどちらかというところ少ないため、どうしても反対の声が目立ってしまう。賛成の声もたくさんあるので良く把握しこれからも取り組んでもらいたい。

決算額が予算額を複数年にわたって下回っている事業については、事業規模に見合った予算の立て方を考慮されたい。

- 全体を見ると前例主義が問題としてあるように見受けられる。独自の事業を作ろうというところで、意欲の薄い部分が残念ながら散見されたと思う。事業は毎年見直すものである、という意識が必要だと思われる。

また、先の震災を受けて、市民もリスク管理というものにかなり関心を持っていると思うので、全部門においてリスクマネジメントを考えられたほうがいい。

各課で取り組んでいる事業について、もう少し連携の視点があると結果として効率化を生むことにもつながり、予算の有効活用など相乗効果が出てくるのではないだろうか。

人数・予算に限りがある中で、事業を良くやっていることは十分理解できるので、今後なお一層、市民のために改善・工夫が出来るところを見つけていただきたい。